

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 投資有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券・償却原価法によっている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

定額法によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	500,000,000	0	0	500,000,000
小 計	500,000,000	0	0	500,000,000
特定資産				
騰研究助成基金				
定期預金	65,000,000	0	8,000,000	57,000,000
小 計	65,000,000	0	8,000,000	57,000,000
合 計	565,000,000	0	8,000,000	557,000,000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	うち指定正味財産からの充当額	うち一般正味財産からの充当額	うち負債に対応する額
基本財産				
投資有価証券	500,000,000	0	500,000,000	0
小 計	500,000,000	0	500,000,000	0
特定資産				
騰研究助成基金				
定期預金	57,000,000	0	57,000,000	0
小 計	57,000,000	0	57,000,000	0
合 計	557,000,000	0	557,000,000	0

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次の通りである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高	備 考
建物内装	2,011,133	1,930,688	80,445	
什器備品	1,140,000	1,128,592	11,408	椅子・テーブル
合 計	3,151,133	3,059,280	91,853	

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次の通りである

(単位:円)

科 目	帳簿価額	時価	評価損益
ムラ・ヨーロッパ・ファイナンス# 2 2 9 7	100,000,000	100,000,000	0
ムラ・ヨーロッパ・ファイナンス# 5 7 2 6	100,000,000	100,000,000	0
ムラ・ヨーロッパ・ファイナンス# 7 9 5 7	100,000,000	100,000,000	0
ムラ・ヨーロッパ・ファイナンス# 2 2 3 4 0	100,000,000	100,000,000	0
ムラ・ヨーロッパ・ファイナンス# 2 6 4 8 3	100,000,000	100,000,000	0
合 計	500,000,000	500,000,000	0